

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成27年3月10日)

- 1 県内空港の現状について 【交通政策課】・・・1ページ
- 2 緊急雇用創出事業の予備枠による事業の追加実施について 【教育・学術振興課】・・・2ページ

地域振興部

2

8
a

県内空港の現状について

平成 27 年 3 月 10 日
交 通 政 策 課
観 光 戦 略 課

1. 鳥取砂丘コナン空港

<愛称使用開始>

3 月 1 日（日）午後 1 時から鳥取空港国際会館においてオープニングセレモニーを開催し、「鳥取砂丘コナン空港」の愛称使用を開始した。

- (1) 参加者 約 500 名（上海チャーター便利用者約 200 名を含む。）
- (2) 報道関係者 約 50 社
- (3) 直後の反応
 - ・鳥取－羽田便の 3 月の予約状況が、好調であった昨年に比べても約 10% の増となっている。（3 / 3 時点）
 - ・同日を機に、鳥取空港サポートクラブへの登録が増加している。
 - ・飛行機の発着時刻以外の時間帯でも、若い男女が到着ロビー前のウエルカムスペースで写真を撮ったり、親子が国際会館フリースペースのトリックアートで写真を撮りに来たりしている。

<鳥取－東京便>

- 1 便増便された 26 年 4 月から 27 年 2 月までの搭乗者数は 311, 365 名（速報値）、搭乗率は 57. 8 % で、政策コンテストの 1 年目の目標数は達成できる見込みである。
- 5 便化を定着させるには、今後更に利用者増に努め、増便に見合うだけの搭乗率の確保が必要であり、空港の愛称化も最大限に活用しながら引き続き利用促進に取り組んでいく。

2. 米子鬼太郎空港

<米子－東京便>

- 26 年 4 月から 27 年 2 月までの搭乗者数は 450, 290 名（速報値）、搭乗率は 66. 3 % で、出雲大社の遷宮効果で好調であった昨年度には及ばないものの搭乗者数は堅調に推移している。
- 既に夏ダイヤでの 6 便継続が確定しており、引き続き、利用促進に取り組んで、6 便化を定着させる。

<スカイマーク便>

- 2 月 1 日から米子－神戸、米子－那覇の各 1 往復の運航となっており、8 月末までは同便が継続運行されるが、9 月 1 日以降はいずれも運休となり、スカイマーク便は一旦全便が運休となる。
- 同社の 9 月 1 日以降のダイヤに関する公表資料の中で「社の再生並びに経営改善が進み、盤石な経営基盤が整った後には、改めて米子路線への就航を検討したい」旨のコメントが付されたところであり、県としても継続して同社と定期的に情報共有していくとともに、航空便の利用促進に努めていく。

<米子－ソウル便>

- 昨年 11 月末から本年 1 月初旬の韓国内のメディアを活用した本県の認知度向上策や旅行商品販売を通じて利用者が急増している。
- 2 月の利用実績は、就航後初めて韓国人搭乗者数が 3, 000 名を超え、搭乗率は就航以来最高の 88. 7 % となった。今後も韓国内での認知度向上による誘客や地元の利用促進に努める。

緊急雇用創出事業の予備枠による事業の追加実施について

平成27年3月10日

教育・学術振興課

- 1 緊急雇用創出事業の県事業予備枠を活用して追加実施することとした事業費(H26予算額)
 (1月1日以降に追加実施を決定した事業) 3,068千円

2 追加実施事業の内訳

事業名	本年度予算額 (うち新規雇用人件費)	雇用創出人数	①月額給料	事業内容
			②雇用期間(予定)	
ものづくり教育のためのFabLab普及事業	2,485千円 (735千円)	2人	①245千円 ②H27年3月～1年間 ③ものづくり・製造技術に関する知識・経験を有する者	新たな分野のFabLab(ファブラボ)：個人による自由なものづくりの可能性を広げるための実験工房)に携わる人材をさらに育成するため、鳥取大学や鳥取環境大学などが産学官協働で組織する団体に委託し、「ものづくり教育」の実践活動の場を中西部に広げるとともに、担い手を雇用・育成する。(債務負担行為により実施)
全国の若者による学びの場とっとり創生事業	583千円 (312千円)	1人	①250千円 ②H27年3月～1年間 ③都会の若者事情に精通し地域とのコーディネートに知見を有する者	県内への就業支援を通じて、全国から集まった若者が学校・行政・企業等と協働して課題を解決する、特色のある長期インターンシップを試行し、実践することにより、県内外の両方の事情に精通した、社会的企業(リ・ソル・ジ・ネ)人材の養成を行う。(債務負担行為により実施)
合計	3,068千円 (1,047千円)	3人		

※この事業は「緊急雇用創出事業臨時特例基金」を活用して実施する事業です。